

こちら地域おこし協力隊

たかはし きみこ
高橋 君子



高山村へ来て、あっという間に半年が経ちました。

以前、群馬県は全国でも日照時間が上位に入るくらい長いという話を聞いたことがあるとおり、

だんだんと肌が焼け、土と同じ色になるのではないかと思います。日差しが降り注ぐ中で果樹や野菜作りの研修をしております。

これから果樹も野菜もどんどん実り、美味しいものが食べられる季節なので、楽しみながら研修に精進して参りたいと思います。



ありみち やまと
有路 大倭



私は今、様々な野菜を作る慣行農業を主体とした農家さんとこんにゃく芋農家さんでお手伝いをしております。

慣行農業の農家さんでは、ただいま「サニーレタス」と「ロメインレタス」の収穫、「白菜」もそろそろ収穫ができそうといった具合で葉物を中心として勉強をしております。

また、沼田市で活動するこんにゃく芋組合さんにお邪魔し、村外の方々とも交流しながら、こんにゃく芋を植えるお手伝いもしました。試験のためにさまざまな農薬や肥料、石灰といったものを試すために、たくさんの会社の方の話を聞いて勉強になりました。

6月からは本格的に収穫作業、植え付け作業が始まると思うので頑張っていきたいと思います。





移住・定住コーディネーターの紹介



高山村では人口減少や少子高齢化への対策として、村と移住・定住コーディネーターが一体となって移住定住の促進に取り組んでいます。

「移住・定住コーディネーター」は、高山村に馴染み楽しんで暮らせそうな移住希望者や、村内に住みながら空き家や空き地を探しているの方々のお手伝いを、高山村から委託を受けて活動しています。

昨年度まで1名で活動してきましたが、今年度は2名体制で地域の皆様にお世話になりますので、よろしくお願いいたします！

こぐれ さき
木暮 咲季



前橋市生まれ。山形県で10年暮らした後に2016年に父の実家である関田地区に孫ターン移住しました。

高山村を移住地に希望される方の多くは村の景色の美しさと地元の方の優しさが決め手となっています。

地域の田畑や景観を守り、そして新しく来た方を優しく受け入れてくださる地域の皆様に感謝申し上げます。

やまなか たけし
山中 武



2020年に家族3人で、東京から移住してきました。地元の方々に温かく迎えていただき、高山村のために何か活動したいと思い始め、本職に手を挙げました。

空き家問題など取り組むべき課題はたくさんありますが、まずは地域の皆様の価値観や考えを学んでいきたいので色々と教えてください！

リトルミュージアム

『森の時計』をつくりました！



こばやし かいせい さん
「大きくなったら、【自衛隊員】になりたいです！」

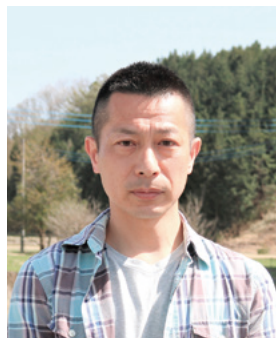


からさわ はるき さん
「大きくなったら、【チョコレート屋さん】になりたいです！」



在は有機農業、慣行農業問わず、さまざまな農家さんにお世話

また、農業に限らず、高山村に少しでも早く馴染めるよう、地域の行事や活動に参加しながら、皆様とのかかわりをたくさん深めていきたいので、これからどうぞよろしくお願いいたします。



無駄なものがなく初めて訪れたときから「こ

今住む家も、人との繋がりも、季節を感じることも大切にし、この村に対する思いを深めていきたいと思っております。よろしくお願いいたします。

新しい地域おこし協力隊を

紹介します



4月から地域おこし協力隊として活動しております「徳長 悟史」と申します。出身は神奈川県藤沢市です。

の村は人を健康にする村」と感じ、活動することを決意し、現在就農に向けて有機農業を勉強しています。

高山村は、「夏の豊富な作物」や「冬の厳しい寒さ」が印象的で、四季がはっきりして

今は、少しでも多くの方の健康に貢献が出来るよう勉強を重ねること、地域の方々の温かさに感謝を忘れないこと、1日を無駄にしないことが自分に課せられた課題だと感じています。

4月より地域おこし協力隊として活動しております「登坂 一心」と申します。東京都江戸川区から、自然と生活力に

になりながら、農業研修をさせていただき、日々勉強しております。

魅力を感じ、高山村にきました。

私は、農薬を使用しないナチュラルで健康的な作物を作ること目標としています。高山村の象徴となるような作物を頑張って作っていききたいと思いま

す。